

平成 28 年度(一社)新潟県臨床検査技師会下越支部定例総会 議事録

1. 期日

平成 29 年 2 月 25 日

2. 場所

下越総合健康開発センター 大講堂

3. 会員総数

151 名

4. 出席者

21 名 (委任状 111 名)

5. 議事の経過および結果

1) 開会の辞、支部長挨拶、来賓挨拶、議長選出、議長挨拶、総会役員選出

進行役の南部郷総合病院 小林宏一技師による開会宣言が行われた。

高口功支部長より挨拶があった。下越支部は会員数 150 名と小さな支部で大きな病院も無い
ため、役員を出すのも大変だとは思いますが皆で盛り上げていきたいと思う、との事だった。

続いて来賓である渡辺博昭県技師会会長より祝辞をいただいた。今年度は日臨技北日本医学
検査学会が 10 月 1 日、2 日に朱鷺メッセで開催され、1100 名が参加し盛会の内に終了し
た。今後の超高齢化社会を迎え検査技師として貢献できるように、認知症のケアや基礎疾患
に関する講習会の開催を予定しているので多くの会員から参加して欲しい、との話があっ
た。続いて司会者が議長選出の方法をはかったところ、「事務局一任」の声があり、拍手にて
承認を得て、議長に下越総合健康開センターの中島邦子技師が選出された。議長が就任の挨
拶を終えた後、総会役員の選出方法を議場にはかったところ「事務局一任」との発言があ
り、拍手にて承認を得、資格審査委員に下越総合健康開発センターの高田祐紀子技師、書記
に県立新発田病院の横山久美子技師が選出された。

2) 資格審査報告

高田祐紀子審査委員により、会員総数 151 名中、出席者 21 名、委任状 111 通、合計 132 名
で会員の過半数に達しているため、本総会は成立していることが報告された。

3) 議案

議案 1) ~3) について一括報告の後、審議を行うとした。

議案 1) 平成 28 年度事業報告

議案 2) 平成 28 年度決算報告

議案 3) 監査報告

高口支部長より平成 28 年度事業内容について、研修会・理事会の開催、ホームページ、ア
ンケートについての報告があった。次に近藤技師から平成 28 年度決算報告があり、会計監
査の池田技師が欠席のため、続けて近藤技師により会計監査報告が行われた。平成 28 年度
の会計収支は報告書の通りだった事を池田技師に確認して頂いたと報告があった。

議案 1) ~3) について質疑・応答は無く、拍手にて承認された。

引き続き、議案 4)、5) について一括報告後審議を行うとした。

議案 4) 平成 29 年度事業計画案

議案 5) 平成 29 年度予算案

高口支部長より平成 29 年度事業計画について、研修会、ホームページの更新、理事会開催予定等の報告があった。次に近藤技師より 29 年度予算案について報告があった。

議案 4)、5) について質疑・応答は無く、拍手にて承認された。

議案 6) 日臨技・県技師会への要望について

特に要望は無かった。

議案 7) 支部理事交代について

平成 29 年、30 年の下越支部役員 8 名が発表された。

下越総合開発センター：山田美弥子 板垣由香里 佐藤涼子、南部郷総合病院：小林宏一
県立新発田病院：横山久美子 清水留美、 厚生連村上総合病院：今村正亮 県立坂町病
院：関俊輔、 表彰委員に県立新発田病院の石川直子、 監査に県立新発田病院の近藤明子
が決定した。

議案 8) その他

特に無かった。

事務局からの報告

2 月 2 日に次年度の役員を決める選考委員会が開かれたが、そこで決定したことがあるので報告したい。1.会計監査は新発田病院から出していたが特に決まりはなかったのを、来年度からは副技師長のあて職とする。2.会誌発送は本来支部役員の業務だが下越支部では長年役員以外の人にやって頂いていた。それを来年度からは支部役員がやることとする。3.今まで各病院の技師長による選考委員会で支部役員を決めていたが、技師長が選考委員に入っていない施設もあるので、今後は各施設に声をかけて選考委員会前に立候補の機会を設けることとした。4.県理事会への提案として、下越支部は小規模なので支部の区割りを検討して欲しいという要望が出ており、先日の県理事会で報告した。

4) 総会役員解任、議長挨拶、閉会の辞